

# 農山漁村未来創造事業(企画提案型)のご紹介

---

農林漁業者の皆様が、地域の課題を解決するため、  
創意工夫を凝らした意欲的な取り組みを支援しています。

# 農山漁村未来創造事業について

- ◆ **県単独**の補助事業です（補助金は、「各市町村」を經由して交付）
- ◆ **補助対象**； **ハード事業**（農林水産業用の機械・施設の導入・整備）
  - ※ハード事業の効果を増進するソフト事業（実証試験，視察研修等）も対象
  - ※国の補助事業の対象となる場合は，補助対象外。
- ◆ **補助率**； **1/2以内（ハード事業）**， **10/10以内（ソフト事業）**
- ◆ **補助上限額**； **2,000万円／年**
  - ※優先枠は上限2,500万円／年
  - ※ソフト事業は上限200万円／年
- ◆ **補助期間**； **最長3か年**の事業計画を採択します。
- ◆ **応募資格**； **受益戸数が3戸以上**の農林漁業者・法人・団体等
  - ※3戸以上の受益が見込めない場合は，認定農業者等であれば可。



# 優先枠の創設（令和元年度第2回公募から）

## 優先枠に該当する企画提案をお待ちしています！

- ◆ **ポイントを加算**して、事業が採択されやすくなります。
- ◆ **補助上限額を引き上げて**支援します。（補助上限額2,000万円／年→2,500万円／年）
- ◆ **原則補助率を引き下げずに**支援します。（原則、事業採択された場合は、補助率1/2）

### 新 スマート農林水産業実装支援

- ◆ 自動走行トラクタやアシストスーツの導入などスマート農林水産業の実装に向けた取組



### 新 若手農林漁業者支援

- ◆ 40歳未満の若手農林漁業者による取組



### 新 海外展開支援

- ◆ 「GAP」・「GI」など国際認証の活用、検疫対応など輸出型産地の形成
- ◆ インバウンド誘客促進のための農林漁家民宿の改修（補助上限200万円）

### 新 外国人人材活用支援

- ◆ 外国人人材受入れのための作業安全性を確保する施設や多言語翻訳機の導入 など



# R 2 年度の事業採択に向けたフロー

## ● 応募のチャンスは、年 2 回 (予定)

R1 10月 ~ R2 3月 **第 1 回公募** 4月 5月 6月 7月

事業計画  
のご検討

計画申請

1次審査  
(書類審査)

2次審査  
(プレゼン審査)

事業採否のご連絡

### Point

- ・市町村
- ・県農業支援センター  
の各担当者と、  
事前にご相談ください。

市町村

県農業支援センター

県庁農林水産政策課

農山漁村未来  
創造事業  
評価委員会

**第 2 回公募** 7月

8月

9月

10月



# 評価項目等について (R元年度現在)

以下の項目に基づき、評価委員会で評価。評価点の合計が高い順に、予算の範囲内で採択。  
 評価点；「**5つの評価項目**（計50点満点）+**優先枠項目**（該当項目毎に2.5点加算）」

5つの評価項目	内容	配点
①事業目的の的確性	地域の特性に応じたニーズを的確に捉え課題解決につながるか	各10点
②新規性・独創性	新たな視点や独自の発想があるか	
③地域への貢献性・波及性	地域に対して大きな効果や波及効果が期待できるか	
④継続性・発展性	補助期間終了後においても、継続して事業が実施できるか	
⑤事業規模の妥当性	事業計画や導入する機械・施設の規模積算が妥当かつ適切か	

+

優先枠項目	内容	加算点
①若手農林漁業者による取組	「40歳未満」の者が、事業実施主体の代表又は役員に参画	①～④に 該当毎に 2.5点
②スマート農林水産業の取組	自走トラクタ、ドローン、アシストスーツ等のスマート機械の導入・実装	
③海外展開や インバウンド誘客に向けた取組	GAPやGI等の国際認証の活用や検疫対応等による海外輸出、 農林漁家民宿の改修等による地域ぐるみでのインバウンド誘客	
④外国人材活用に向けた取組	外国人材受入れに必要な作業安全向上を図る施設整備、 多言語翻訳機の導入、又はマニュアル作成等の取組。	



# これまでの採択事例①

## スマート農業機械・機器の導入

(採択件数)

H28 : 1件

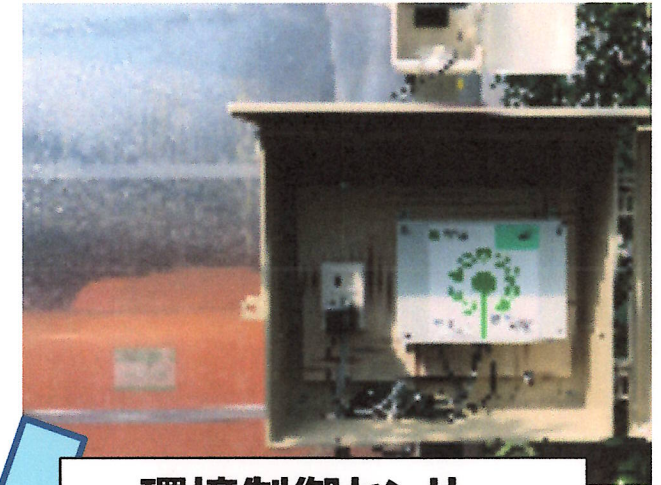
H29 : 1件

H30 : 1件

R元 : 1件



- ・農薬散布用ドローン
- ・(ソフト) 操作資格取得



環境制御センサー



自動走行トラクタ



営農管理システム





# これまでの採択事例②

## 農産物加工機械・施設の導入

(採択件数)

H28 : 2件

H29 : 1件

H30 : 2件

R元 : 2件



スチームコンベクションオーブン



- ・加工施設整備
- ・(ソフト) レシピ開発・パンフ作成

## 自動哺乳ロボットの導入

(採択件数)

H29 : 2件

H30 : 1件



自動哺乳ロボット





過去の採択結果などは、

徳島 農山漁村未来

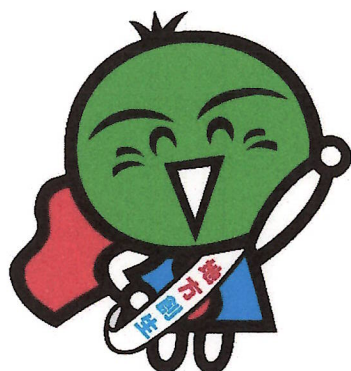
で 検索

**現在、「第3回」公募中！**

市町村への提出期限：～10/25（金）まで  
公募要領，応募様式は、

徳島 農山漁村未来 公募

で 検索



徳島県 農林水産部 農林水産政策課

担当：和泉・横石

お問合せ：088-621-2384

yokoishi\_kazuya\_1@pref.tokushima.jp